

ベトナム研修での思い出

総合文化学科 N. R.

私はベトナム研修に参加し、貴重な体験をたくさんしました。その中でも特に記憶に残る体験は3つあります。

1つ目は、現地の学生と一緒にフィールドワークをした事です。

事前研修でその事を知った時は初対面でできるのか不安しかありませんでしたが、実際に現地の学生と交流してみると、共通の話題がたくさんあり、すぐ打ち解ける事ができました。ホーチミン市師範大学に集まり、発表用ポスターの作成や論点の見直し、近くのショッピングモールにインタビューに行ったり、やる事はたくさんありましたが、ベトナムの学生は自分の意見をはっきり言う方が多く、私達も見習って意見をどんどん言う事ができとてもスムーズに進みました。新しい視点からの指摘などもあり勉強になりました。

2つ目は、カンザー地方を訪問した事です。

カンザー地方とは広大な湿地帯で、マングローブ林のある国立公園です。そこではボートに乗って川を移動したり、野生の猿がたくさんいたりするのですが、私が一番楽しかった事はワニ釣りです。太い木の枝にワイヤーが付けられており、餌はウナギの様な細長い魚でした。これは強制ではなくやりたい人だけやる体験で、とてもスリリングで面白く、ワニの顎の力がとんでもなく強くて本当に一歩間違えれば引きずりこまれる少し怖いものでもありました。

3つ目は、学生の家にお邪魔して家族の方と交流をした事です。

普通の旅行ではまず体験出来ないし、屋台でご飯を食べる事が多いベトナムの家庭料理を見るのは初めてで、家族の方は私達にとっても良くしてくれ、日本の味が恋しいだろうと味噌汁まで用意してくれていました。

ベトナム式の林檎の剥き方や、日本での林檎の剥き方の一つうさぎ林檎の剥き方を教えあったりして、言葉は通じなくとも理解を深め合う事ができました。

異文化理解を深めることや日本語の教え方などを学ぶことができ、現地の方と積極的にコミュニケーションを取れるようになり、この研修に参加して良かったと思いました。

また機会があれば海外研修に参加したいと思っています。

